

那珂川市「都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」の策定に向けて 市民意見聴取会の概要

(1) 開催日時及び参加者数

開催日時	会場	参加者
2019.11.23（土）10：00～	中央公民館講堂	2名
2019.11.26（火）19：00～		2名

※参加者属性
性別：男性4名 女性0名
年齢：60歳代2名 70歳以上2名
地域：片縄2名 安徳南2名

(2) 説明内容

- ①都市計画マスタープランについて（計画概要、改定のポイント 等）
- ②立地適正化計画について（計画概要、基本方針、誘導区域・施策 等）

(3) アンケート結果

	説明会の理解度	立地適正化計画の必要性	立地適正化計画について詳しく知りたい内容	自由意見
1	まあまあ理解できた	必要性を感じる	その他	新しくできた道路・トンネルが100%活用できるよう利用研究・実践
2	よく理解できた	必要性を感じる	立地適正化計画の制度、コンパクト+ネットワークのまちづくり、誘導施設設定の考え方	—
3	よく理解できた	必要性を感じる	本市の今後のまちづくりの方針や将来都市構造の考え方	住民との接点を多くしてください
4	よく理解できた	必要性を感じる	本市の今後のまちづくりの方針や将来都市構造の考え方	—

(4) 主な意見

※以下、都市計画マスタープラン＝都市マス、立地適正化計画＝立適と表記する。

分類	質問・意見		回答内容
まちづくりの方向性	1	市として一番重点を置いている取組は何か。	人口減少が予測される中、人口の確保のために、商業施設の誘致や道善・恵子地区の区画整理等の基盤整備を行っていきたい。
	2	全体の計画として、外から来る人のことばかり考えず、今の住民の暮らしも考慮してほしい。	ご意見として今後の検討の参考にする。
策定体制の計画	3	都市マス及び立適の策定体制はどうか。学識だけではなく、市民意見も取り入れられるようになっているか。	策定の検討組織に市民・事業者の方にも入っていただいている。
計画の具現化	4	都市マスの内容を具現化する手順はどういったものか。	施策内容によるが、例えば区画整理事業だと、都市マスに位置付けがある区域について、地権者の意向を確認した上で、具体的な検討を進めていく。
	5	現行の都市マスで総合運動公園の整備については記載されていたのか。いきなり場所が決まって具現化されたイメージがある。	現行の都市マスでは、当初、総合運動公園の整備の位置づけはあったが、具体的な場所までは示しておらず、一部改定の際に明記した。庁内で候補地について検討した後、スポーツ推進審議会や都市計画審議会等を経て、現在の位置となった。
	6	市民による取組提案（ライトアップや農村の活用等）をしたいが、どう具現化すればいいか。 市民として、具現化に向けて協力できることがあればしていきたい。	都市マスに、そのような市民提案による取組についても位置づけを検討したい。都市マスへの位置づけを契機に、取組が広がることが期待できる。

資料 4

道路・交通	7	博多南線があるため、博多や天神方面へのアクセスは便利だが、近所で買い物をするときなどは不便。小回りが利く交通手段が必要。	ご意見として今後の検討の参考にする。
	8	国道 385 号線や春日方面の渋滞等、道路整備が課題ではないか。	国道 385 号の拡幅や都市計画道路現人橋乙金線等の整備中。今後も継続して対応したい。
拠点の充実	9	博多南駅は少し寂しい印象で、もっと充実するといい。工夫はみられるが駅ビル利用者は少ない印象がある。 送り迎え時にロータリーや周辺の交差点が渋滞し危険を感じる。停車スペース等の確保が必要ではないか。	博多駅で買い物等を全て済まして帰ってくる動きが市民に定着している。いかに駅ビルを利用してもらうかといったことは引き続き検討していくたい。
	10	駅ビルは日用品等が売られているともっと利用したくなる人が増えるのではないか。	
	11	ミリカローデン那珂川周辺の商業施設の話を聞いたことがあるが状況はどうか。大規模な商業施設はあったほうが便利である。	誘致に取り組んでいるが、市街化調整区域であり、土地利用規制上の課題がある。
	12	商業施設の誘致はどうなっているか。道路整備が先に必要ではないか。誘致するのであれば、スーパー等は既に充実しているので、中途半端な規模の施設はいらないと思う。	また、交通渋滞の発生も課題として捉えている。
防災	13	近年、温暖化や異常気象など続いているが、那珂川でも以前氾濫が起きた。対策は進んでいるか。	河川改修や五ヶ山ダムの整備が進み、その効果は表れていると思われる。
	14	水害時、個人で対策できる努力・工夫も含め、行政から周知することが必要。 (氾濫時に、自宅敷地から物が流出しないようビニール腰巻をする等)	ご意見として今後の検討の参考にする。
	15	河川に上流から流れてきた土砂が溜まっている光景をよくみかける。定期的な対策が必要。	河川は福岡県の所管となるため、県に働きかけていく。
歴史・観光資源の活用	16	裂田の溝や博多南駅など整備された資源をいかに活用するかが重要である。市民と行政との連携のもと、一緒に考えることが大事。また、春日市など周辺市との連携も重要。	ご意見として今後の検討の参考にする。
	17	都市マスの中には、現計画で記載のあった「歴史遺産の活用」等についても盛り込んでいくべきではないか。	都市マスについては、これから策定を進めるものであり、歴史遺産の活用等についても、記載を検討したい。
	18	立適の目標指標に、観光に関する指標を入れた方が良いのではないか。	観光関係は都市マスで検討したい。立適は、住生活の維持等が主な内容となる。
	19	文化財担当部署との連携はされているか。	開発に伴う発掘調査などの関係もあるのでその連携や、文化財の計画策定に都市計画課もメンバーとして入るなど連携はしている。
その他	20	買い物や病院などには便利なまちである。	—
	21	喜悦会の新病院が建設中だが、産婦人科は入っているか。	喜悦会の新病院には産婦人科はないが、個人の産婦人科が開院予定。
	22	安徳平野のは場整備等、農業振興地域の整備状況は進んでいるか。	地権者の金銭的負担や高齢化等により、あまり進んでいない状況。